

● 石打ダム資料館

ISHIUCHI DAM
MUSEUM

新設されたJR石打ダム駅から山あいに入ると、
石打ダムが突然姿を現す。

その隣に立つ石打ダム資料館は、
ダムの働き、治水・利水の仕組みなど、

暮らしと水の関わりについて

楽しく学習しながら、

同時にダムとその周辺の自然を

眺望するための施設である。

Kumamoto Artpolis

K・A・P

くもとアートポリス

熊本県

くもとアートポリス事務局
熊本県土木部建築課 ☎096-383-1111 (6215)
〒862-70 熊本市水前寺6-18-1

また、公園化されたダム湖周辺の拠点として、
ここを訪れる人々のいこいの場所でもある。

三角町の観光ポイントが

また新たにお目見えした。





● 建築概要

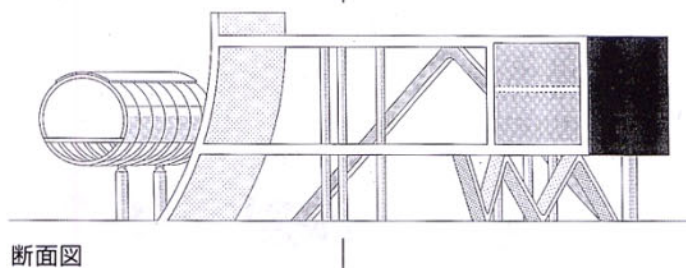
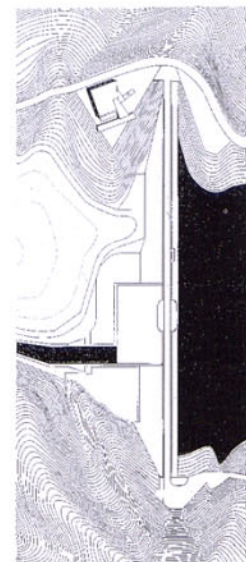
この資料館は、巨大なダムとそれを取り巻く緑豊かな自然が融け合う、美しい環境に包まれている。資料館の中で、展示ホールと展望ロビーの二つは特に重要な構成要素。ダイナミックに変化する空間の質にポイントが置かれた、単純化された幾何学的な構成である。展示ホールは様々な情報を来館者に伝達する空間で、RCフラットスラブ構造による4.4mの天井高を持つ。展望ロビーはダムや自然景観に出会う開放的な空間となるよう、直径4mの円筒形の鉄骨構造で軽快に空中に浮遊している。この二つの空間に挟まれた大きな湾曲した壁は、構造上は有効な耐力壁であり、目前に広がる自然を手のひらの様に受けとめる意匠である。

● 建築データ

名称／石打ダム資料館
 所在地／宇土郡三角町大字中村字八久保3629-2
 主要用途／資料館
 事業主体／熊本県・三角町
 設計者／入江経一
 施工者 建築／マコト建設
 電気／欽田電設
 機械／天草設備
 昇降機／三菱電気
 敷地面積／1,481㎡
 建築面積／520㎡
 延面積／455㎡
 階数／地上2階
 構造／鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
 外部仕上 屋根／シート防水シンダーコンクリート金こて押え
 外壁／コンクリート打放し撥水剤二重塗布の上一部AEP
 施工期間／1992年10月－1993年3月(展示工事を除く)
 総工事費／247百万円(展示工事を除く)



配置図



断面図



PHOTO／みずのインダストリー、石丸捷一

● 建築家プロフィール

入江 経一 (いりえ けいいち)

- 1950年 東京都生まれ
- 1976年 東京芸術大学大学院建築科修了、東京工業大学篠原研究室
- 1980年 入江建築設計事務所設立
- 1987年 ㈱パワーユニットスタジオに改称

● 主な作品

- 参宮橋の住宅(東京)、千葉の住宅、玉川学園集合住宅(神奈川)、キャラバン(Sydney)、トランスフィギュレーション(Brusseles)、Bean House(東京)ほか
- 1991年 東京建築士会特別賞

